



# ほうき 議会だより

第45号

2016年4月25日

## 「さよなら日光小学校」



日光小学校の閉校式 (H28.3.24)

### おもな内容

- 平成28年度一般会計予算 ..... 2～3ページ
- 平成27年度一般会計補正予算 ..... 4ページ
- 全員協議会 ..... 4ページ
- 請願・陳情 ..... 5ページ
- 平成28年度当初予算案質疑 ..... 6～7ページ
- 予算決算等常任委員会 ..... 7ページ
- 一般質問 ..... 8～14ページ
- 過疎計画 ..... 15ページ
- 議会の虫めがね、編集後記 ..... 16ページ

### 人の動き

平成28年3月31日現在 前年同月比

人口	<b>11,353</b> 人	- 45人
(男)	<b>5,427</b> 人	- 22人
(女)	<b>5,926</b> 人	- 23人
世帯数	<b>3,807</b> 世帯	± 0世帯



平成28年度

# 伯耆町一般会計予算

# 76億2千400万円に決まる!

## 対前年度比 4億2千800万円(約6%)の増



長寿化と介護サービスなどの機能アップへの詳細設計へ(溝口保健福祉センター)

- ⑫ 総合スポーツ公園(大原)のコンビネーション遊具の新しい遊具への取り替え等を行う。……1千946万円
- ⑬ 溝口保健福祉センターの長寿化と介護サービス等の施設機能アップのための詳細設計を行う。(改修工事は、H29年度)……496万円
- ⑭ 岸本保健福祉センターの駐車場不足解消のため近隣に684㎡の田を購入し、整備する。……1千301万円
- ⑮ 有害鳥獣駆除事業……1千203万円



改修の詳細設計へ(溝口町民体育館)

- ⑯ H28年度から簡易水道を上水道に統合し、安定した運営体制の整備……上水道事業(特別会計繰出金)2億1千396万円
- ⑰ 伯耆町PR情報発信事業に取り組み伯耆町の魅力をPRする。……497万円
- ⑱ 町道改良等……籠原、新原線、清山1号線、殿河内1号線、曲り田線、真野4号線などの改良等に取り組み。……町道籠原線改良事業1億7600万円
- ⑲ 「中山間地域等直接支払交付金事業」の継続。……1億177万円



床暖房が改修される二部保育所

3月定例会の3月3日の初日、森安町長から平成28年度一般会計予算について次のとおり提案理由の説明があった。その要旨は、次のとおり。なお、記載された金額は、予算書等から引用し、表示。

**平成28年度一般会計予算提案理由(要旨)**  
——町長



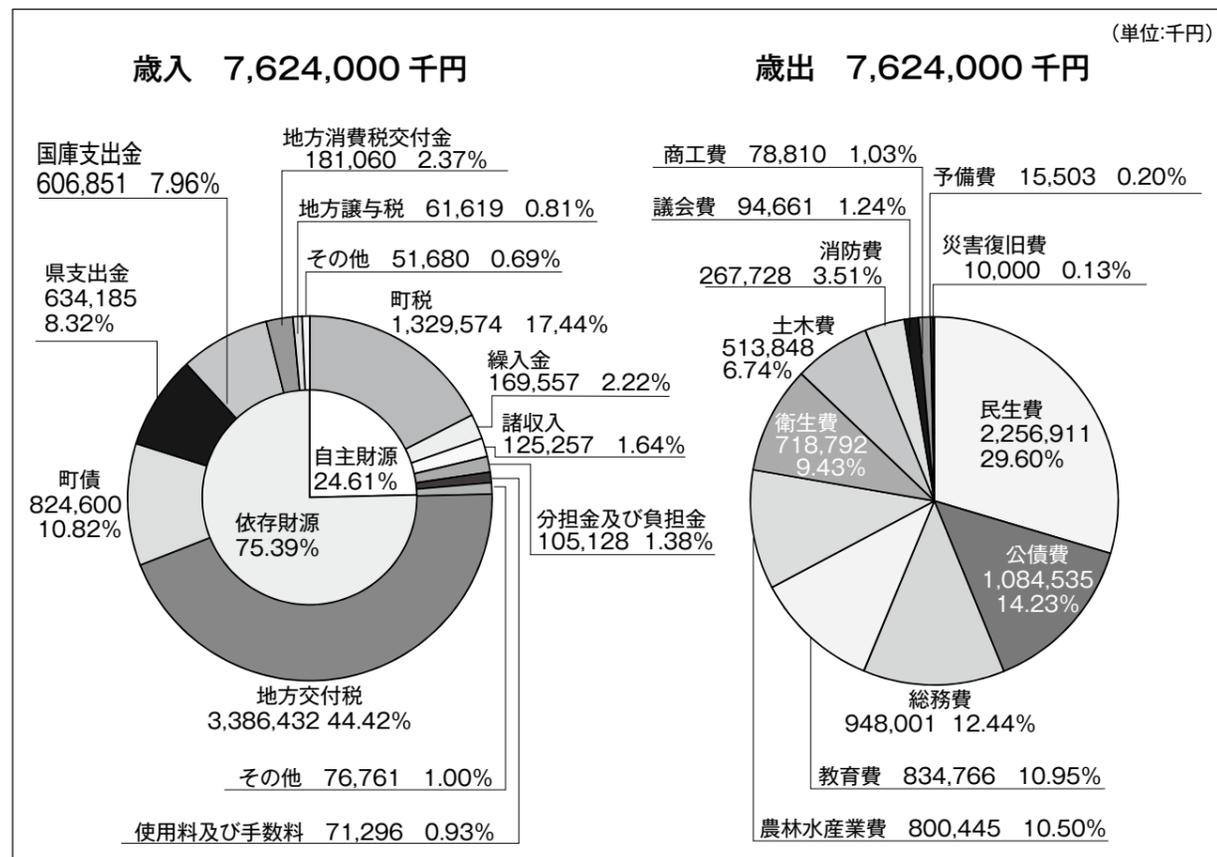
小規模保育施設の新設予定地(大原・岸本保険福祉センター隣接地)

- 町長として提案理由を申し述べるのも8回目となり、これまでの内政の充実と住みよい伯耆町へのさらなる質的向上を図りたい。
- 地方創生総合戦略上の子育て支援の充実や地域産業の振興などを図る。
- 生活者の視点で町を安心安全で暮らしやすく、持続的に運営をしてゆく新しい町づくりを図る。

**地方創生総合戦略に盛り込んだ子育て支援の充実や地域産業の振興など将来を見据えた予算編成に**

3月定例会を3月3日から3月23日まで開会  
平成28年度の一般会計・各特別会計の予算案を原案可決

### 平成28年度 伯耆町一般会計予算科目別円グラフ



- 主な取り組みの事業は次のとおりです。
- ① 「和牛肥育ブランド化推進事業」として、和牛経営農家を補助支援……320万円
  - ② 「ふるさと納税」のお礼の品として町内の農産物などをとり上げてゆく。
  - ③ 現在、2か所ある可燃ごみ焼却施設を集約する方向で進める。
  - ④ 空家等対策計画をH28年度に策定し、対応する。
  - ⑤ 町のホームページのリニューアルをし、情報発信に努める。……356万円



更新される遊具(総合スポーツ公園・大原)

- ⑥ 各集落からの町補助による整備事業等に予算計上し、集落の課題解消に努める。
- ⑦ 東日本大震災対応に町職員を1名派遣する。
- ⑧ 小規模保育施設(定員19名、岸本保健福祉センター隣接地)を新設し、保育基盤の拡充を図る。……1億2千153万円
- ⑨ 放課後児童クラブ(岸本)で、新たなルームを整備する。



改修される町民岸本体育館

- ⑩ H27年度は、第3子の保育料の無償化。H28年度は、第2子の保育料の一部を減額し、負担の軽減化。
- 備し、利用希望に対応。……4千175万円
- 二部小の耐震化と空調、八郷小の空調、町民岸本体育館、海洋センター体育館の整備、改修などに着手。
- 溝口町民体育館は、詳細設計に着手。

# みなさんからの請願・陳情は次のとおりとなりました

## 3月定例会で審査した請願・陳情の委員会、本会議での採決結果

件名	提出者	付託委員会(採決結果)	本会議採決結果
町の機関における行政書士法の遵守徹底による窓口業務の適正化に関する請願書	鳥取県行政書士会 会長 有田 敬裕 紹介議員 乾 裕	総務経済 常任委員会 (不採択)	不採択
軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情	軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表 藤本 久美子	教育民生 常任委員会 (採択)	採 択
精神障がい者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書提出に関する陳情書	鳥取県精神障害者家族会連合会 会長 濱崎 智 熙	教育民生 常任委員会 (採択)	採 択
TPP協定を国会で批准しないことを求める陳情	農民運動鳥取県連合会 代表者 今本 潔	総務経済 常任委員会 (不採択)	不採択
未来の有権者のための、模擬投票所設置に関する陳情	Kids Voting Japan 代表 寒川 友 貴	教育民生 常任委員会 (不採択)	不採択
人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定に関する陳情	在日本大韓国民団 鳥取県地方本部 団長 薛 幸 夫	教育民生 常任委員会 (継続審査)	継続審査

## 内閣総理大臣等に提出した意見書(要旨抜粋)

### 精神障がい者の公共交通運賃割引制度の拡充を求める意見書

障がい者の交通を保障するうえで、公共交通機関が果たす役割は大きなものがある。

障害者基本法において、精神障がい者、身体障がい者、知的障がい者の位置づけは同じであるにも関わらず、各種交通運賃割引制度において身体障がい者と知的障がい者のみが割引の対象となっており、精神障がい者はその対象でないものが多い。

これは、国による交通運賃割引制度の導入の働きかけが行われているものの、その適用については各交通機関の事業者の判断に任されているため、地域や交通機関によって交通運賃割引に格差が生じていると思われる。

このような中、本年4月には障害を理由とする差別を禁止する「障害者差別解消法」が施行される。

これにより、社会の中にあるバリアを取り除くために必要で合理的な配慮を行うことが国の行政機関・地方公共団体等及び民間事業者に求められることから、国においては、各種公共交通機関の事業者へ精神障がい者の割引制度拡充のために理解と協力を求め、その実施に向けた働きかけを行われるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年3月23日

鳥取県西伯郡伯耆町議会

衆議院議長、参議院議長、  
国土交通大臣、厚生労働大臣、  
総務大臣 様

### 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防及びその危険性の予後のバックアップ体制などの確立を求める意見書

脳しんとう及び軽度外傷性脳損傷への対応について

1. 学校現場における根性論・精神論の排除とさらなる科学的・医学的な教育方針の導入の実施。
2. 脳しんとうを疑った時の専門医による検査・診断導入の実施。
3. 脳しんとうについて、自治体、家庭、医療、教育現場の連携の推進とバックアップ体制などの確立。
4. 教育現場で発生した重大事故を繰り返さないため、第三者調査機関を設置すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年3月23日

鳥取県西伯郡伯耆町議会

衆議院議長、参議院議長、  
内閣総理大臣、総務大臣、  
厚生労働大臣、文部科学大臣 様

## 新しい事務局の紹介



三宅 祐志 書記 乾 さとみ 事務局長

### 平成27年度 一般会計補正予算 (第4号)

平成27年度一般会計補正予算(第4号)は、2月11日の第1回臨時会において原案のとおり可決された。その概要は、次のとおり。

既定予算の75億5千600万円に3千500万円を増額補正をし、補正後総額を79億8千800万円とした。主要事業は、次のとおり。

### 平成27年度 一般会計補正予算 (第5号)

平成27年度一般会計補正予算(第5号)は、3月8日、第2回定例会において原案のとおり可決された。その概要は、次のとおり。

既定予算の75億8千800万円から4千万円を減額補正することとし、補正後総額は、75億4千800万円となった。主要な補正は、次のとおり。

- ・ 歳入
  - ・ 地方交付税 506万円増
  - ・ 地方創生加速化交付金 8千万円増
  - ・ 社会資本整備総合交付金

- ・ 豊かなふるさと創造基金積立金 2千600万円増
- ・ こしき保育所の施設・備品整備 560万円増

## 3月定例会

### 条例の制定・一部改正

3月定例会で条例の制定や一部改正がなされた主なものは、次のとおりです。

- ・ 伯耆町いじめ問題調査委員会設置条例(制定)
- ・ この調査委員会の設置に関して必要事項を定めるもの。

### 歳出

- ・ まち・ひと・しごと創生事業 7千62万円増
- ・ 国民健康保険特別会計 繰入金 公共施設等整備基金繰入金 4千418万円の減
- ・ 金 3千390万円の減
- ・ 繰入金 公共施設等整備基金繰入金 4千418万円の減

## 全員協議会

みんなが知りたい

### 大和情報サービス株式会社が行う店舗建築設計画について(説明)

- ・ 事業主体 大和情報サービス株式会社(東京都)
- ・ 事業箇所 伯耆町大殿(R181号沿い)
- ・ 事業内容 (仮称)ダイレックス伯耆店、約1千700㎡(店舗面)



ダイレックス伯耆店進出予定地(大殿・R181沿い)

- ・ 積、ディスプレイ、ストア(食品、日用品、医薬品、衣料、家電など販売)
- ・ 工事着手 平成28年6月15日(予定)
- ・ 開店時期は、未定
- ・ ダイレックス株式会社(概要)
- ・ 本社 佐賀市、店舗数 212店舗(平成27年12月現在)

### 伯耆町食育推進計画 ・ 新規策定

食育基本法により、本町の食育計画を策定(平成28年3月策定)

- ・ 計画策定の趣旨
  - ・ 町民一人一人が健全な食生活を実践し、豊かな人間性を育む食育を推進する。
- ・ 計画の策定体制
  - ・ 住民代表者、保健・福祉、教育関係者などで構成する「伯耆町食育計画策定委員会」で内容を検討。
- ・ この計画の期間
  - ・ 平成28年度～平成33年度までの6年間とし、平成33年度に「評価の見直し」を行うものとする。





遊具新設予定の運動公園（大原）

**企業誘致事業（外国人研修生サポート事業）**  
**永井** 本事業のねらいは、**企画課長** ふるさと納税寄付者の思いを反映。誘致企業の安定的な事業活動と少数言語外国人研修生の日本語習得を支援。

**教育委員会事務局費**  
**永井** 統合後の日光小学校施設の維持費計上は。**教育次長** 日光公民館管理事業費に含めて計上。**教育長** 後利用は検討会を設置して検討したい。

**他に3項目を質疑**  
 ・観光地域おこし協力隊導入事業

・竹林整備事業  
 ・小中一貫学力・人間力定着促進事業

**幅田千富美議員**  
**予算案の消費税額**  
**幅田** 当初予算における消費税の徴収額と支払予定額は。  
**総務課長** あくまでも推計額だが、  
 ・徴収額 2千400万円  
 ・支払予定額 2億4千100万円

**非正規職員賃金**  
**幅田** 町の臨時・パート職員数と給与の引き上げは。  
**総務課長** 人数は278人（時間パート一人一人役）。昨年4月1日より月額職員は2千円アップ。今年度、月額職員は日額70円アップ、三年継続保育士等一時金0.5か月引き上げる。

**空き家等対策事業**  
**幅田** 現在の町内空き家



植田正治写真美術館

の事態は。  
**総務課長** 35集落から75軒の報告がある。実質空き家数は70軒前後と思われる。

**標準学力調査等**  
**幅田** 標準学力調査等児童・生徒の年間のテスト回数は。  
**教育次長** 最も多い中学3年生で主なものでも年間17回程度。

**植田正治写真美術館**  
**幅田** 美術館契約見直し協議の進捗状況は。  
**教育長** 植田家のご親族と継続的に協議を予定している。

# 予算決算等常任委員会

## 〔予算審査意見〕

3月定例会において、一般会計並びに12特別会計予算について、議会予算決算等常任委員会の「審査意見」として次の6項目を本会議に審査報告した。

1. 予算説明にあたっては、事前に関係各課等との十分な意思疎通を図らねばならない。
2. 予算執行については、財務規則及び補助金等交付規則等に即し適正に事務処理されたい。
3. 総合計画の策定については28年度中にとりまとめ、議会にも協議されたい。
4. 健診事業は、鋭意努力されているが、さらなる受診率の向上と受診後の事後指導に努力されたい。
5. 町ホームページリニューアルについては、町民のニーズを十分に聞かれ、議会にも事前説明をされたい。
6. 放課後児童クラブ対象者の小学5年生及び6年生については、逐次受け入れ体制を整えられたい。

## 平成28年度

# 一般会計ほか当初予算案に6議員が質疑!



野良猫のようす

**乾 裕議員**  
**野良猫等去勢・避妊手術費助成金**  
**乾** 具体的な制度設計は、**地域整備課長** 繁殖を予防し、殺処分を極力回避するのが目的。集落等が主体的に、町所有の捕獲器（1台）を使い野良猫を捕獲し、避妊・去勢手術を受けさせた場合、町が費用の一部を助成する。術後、猫の取り扱いは、原則申請者の判断にゆだねる。

**バス車庫整備事業**  
**乾** 現在屋外駐車場の町所有バス3台の車庫を、溝口武道館の駐車場に建設するののか。



ふるさと納税お返し品

**分庁総合窓口課長** 現時点で建設予定地は検討中である。

**篠原 天議員**  
**ふるさと納税推進事業**  
**篠原** 新年度に向け本事業への基本スタンスは。**町長** 全国的に本事業への関心度は高いが、自治体間での過当競争など制度上の課題もある。本町では、お礼の品のラインナップに地元特産物を中心に若干のテコ入れはしつつも、事業本来の趣旨を踏まえ、寄付者の意思を尊重して進めていきたい。

**ゆうあいバル管理事業**  
**篠原** 町直営二年目に当たり、初年度の検証と今後の課題は？  
**福祉課長** 初年度直営での取り組みにより、収支の取り組みにより、収支構造など運営面での実態が検証できた。利用の伸びている健康増進事業を中心に、さらに工夫しつつ、効率的な取り組みを進め、今後の方向性をさぐる。

**渡部 勇議員**  
**一般会計予算全般**  
**渡部** 町長の予算提案理由説明の中で、主な施策が11項目上がっている。特に重点的に取り組む施策は何か。  
 また、前年比予算総額で4億2千800万円の増となり、近年と比べ積極予算となっている理由は。  
**町長** 「住みやすいまち」を念頭に町政運営を進めており、あえて目玉施策を設定せず、11項目すべてに過不足なく取り

組む姿勢で予算執行を行う。当初予算の伸びについては、二部小・八郷小の改修及び町道の改修など、国への予算要求の力加減を意識して、公共事業が増えている。

**勝部 俊徳議員**  
**空き家等対策事業**  
**勝部** 新しく策定する「空き家除却対策費等」への考え方は。  
**総務課長** 空き家対策等については、協議会などを設けて、平成28年度の早い時期に施行するよう考えている。  
**勝部** 家屋の除却後の課税や除却費の見積もり方



空調などの改修予定の八郷小学校

**永井 欣也議員**  
**豊かなふるさと創造基金繰入金**  
**永井** 基金を取り崩し、公園遊具設置の考え方は。  
**町長** 子どもたちの健全育成にとの寄付者の意志。  
**教育次長** 運動公園に、3〜12歳利用可能なコンビネーション遊具を新設。

**総務課長** 今後、検討する。  
**町長** 今後、空き家問題は、深刻化する。今年はそのための制度づくりをしたい。



歴史の重みを残す二部の街並み

# 町政を問う

## 小・中学校での選挙についての「主権者教育」は

**教育長** 社会に参加し、自らの考え、自ら判断する力をはぐくむ

**教育次長** 地方自治は、民主主義の学校という言葉の元に



主権者教育は、小学校・中学校から早期に（耐震改修が行われる二部小学校）

**勝部** 本町の小・中学校における選挙に関する「主権者教育」は、**教育長** 社会に参加し、自ら考え、自ら判断する者を育てることとし、選挙は、民主主義の基盤をなすものである。  
**勝部** 我が国の政治、地方の政治、世界の国々の仕組みなどの教育は、**教育次長** 小学校は、6年生から、中学校は3年生



勝部 俊徳

### 町道日野川堤防線と県道淀江岸本線の道路改良をしては

**町長** 国・県とも協議をしていきたい



岸本中学校前の東側への右折レーンの新設が望まれる県道淀江岸本線（岸中入口）

**勝部** 町道日野川堤防線の拡幅改良する考えはないか。  
**町長** 米子市と岸本町とで舗装し、交通量も非常に多く重要路線となっている。日野川の管理上の話もあるが、この件について県と定期協議を行う際に話題の提供も行った。

**勝部** 県道淀江岸本線の伯耆橋から淀江方面に向

### 原子力災害時のスクリーニング検査・除染などによる二次汚染被害などへの対応は

**町長** 不安を払しょくしていく方向で県も町も取り組んでいく

けて岸本中学校へ到る部分の改良の考えは。  
**町長** この路線は、昨年10月14日の交通量調査でも伯耆橋付近で12時間で約7千900台を記録し、大きな交通量である。内部的にも検討し、技術的、用地的にも可能ならば国や県とも協議をさせて頂きたい。  
**勝部** B&G海洋センターの原発事故に伴う汚染被ばく検査地点の設定について県との協議状況等を伺う。  
**町長** この問題は、印象としてバタバタとしている。総務課長 B&Gは、車両除染可能駐車場や建物があることなどからH24年に県より選定されている。

**勝部** これの県との書面での協定はあるのか。  
**総務課長** 正規な書面協



スクリーニング検査訓練

# 一般質問 町政を問う!

一般質問とは、議員が町長等（執行機関）に対し、町の行政全般について執行状況や将来の方針等を問うものです。

6人の議員が一般質問を行いました。

### 基本ルール

- ・質問要旨は事前に通告
- ・持ち時間は1人60分
- ・町行政に関係があるもの

伯耆町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

ページ	質問事項	質問議員
9	1.小学校、中学校の選挙等に関する学校教育について 2.町道日野川堤防線と県道淀江岸本線の拡幅改良等について	勝部 俊徳
10	1.各種審議会など構成について	渡部 勇
11	1.災害時の「ペット同伴避難」について 2.動物愛護条例の制定について	乾 裕
12	1.本人通知制度の運用状況について 2.総合計画の位置づけについて	大森 英一
13	1.子どもの医療費無料化について 2.障害者差別解消法について	幅田千富美
14	1.まちづくりについて 2.健康対策について	永井 欣也

議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます

# 町政を問う

## 「動物愛護条例」についての所見は？

**町長** 動物愛護を行うことで人間にとっても、動物にとっても住みやすい社会を作っていく理念は正しい

**乾** ペット同伴避難については、受け入れ判断の規定は、総務課長 飼い主による責任ある管理をお願いしたい。平時においても、災害等を想定の上でケージやキャリーバッグに慣らしておくこと。むやみに人に吠えない、決められた場所での排泄などの「しつけ」。予防接種。寄生虫駆除などの健康管理ができていないこと。また、被災者の中で動物の苦手な人や、動物に対してアレルギーを持つ人については特別な配慮が必要。この場合は、ペット同伴避難は難しい。同伴避難ができない場合の措置は、収容可能な施設を調べてお知らせすることになる。



ペットは家族の一員

乾 年回の防災避難訓練



伯耆町防災ハンドブック

乾 年回の防災避難訓練



乾 裕

## 災害時のペット同伴避難の受け入れ判断は基本的には飼い主による「しつけ」等ができているかどうかが

にペット同伴避難の実施は

町長 区長協議会と共同開催なので議員提案としてお諮りし、意見を聞いてみたい。

伯耆町防災ハンドブックについて

乾 ペットの同伴避難に関するルールやマナーなどの記述の追加の検討は、総務課長 ご指摘のようにペットについては大事な要素と思われるので、調査・研究の上、簡潔に

町長 動物愛護を行うことで人間にとっても、動物にとっても住みやすい社会を作っていくという理念は正しいと思う。予算について県内の動きも意識しながら不用意に増えないように地域と飼い主を支援するものである。条例については、

県内の基礎自治体ではまだない。法律の中に指導・勧告を行う場合には条例を定めなければならないという規定がある。県には条例があり市町村と一緒にあって、主には啓発など、動物愛護に必要な行動を取るとなっており、町として条例を定める必要性は若干薄いと思われる。今回の補助金は条例ではなく事業として取り組むものであり、補助金の側からの要請も条例化は必要としていない。これが本法自体が変わってき

て、指導・勧告以外の取り締まりとか罰則などが出てきた場合には条例の検討もあり得る。悪質電話勧誘被害の未然防止対策について 乾 防犯機能つき電話の効果は。住民課長 県が事業主体で希望された世帯に設置されている。「悪質電話勧誘の回数が減った。」「安心感につながった。」「一方で「プライバシーの面で不安がある。」「または、古いホームテレホンの場合、装置が起動しないなどデメリットもあった。なお、この事業は継続され、5世帯については継続を希望されている。悪質電話勧誘被害等に対しては今後も関係機関と密接に連携し被害防止の啓発に努めていく。

# 町政を問う

## 町民の参加・参画が必要!

**教育長** 見識をもった委員にお願いする

**渡部** 伯耆町に各審議会・協議会・委員会があり、法律に基づいて設置されたものや他にもあると思うが、始めに、多く所管されている教育委員会から聞く。各種審議会の数と名称は。教育長 教育委員会ほか11の審議会・委員会があり、任期は教育委員会が4年、他の会は2年任期が9、1年任期が2である。また、基本的には各年度の教育委員会に係る活動行事を審議して、その計画を点検・評価し、次年度に生かす活動をしている。

渡部 選挙権も18歳からとなるが、若い人が会の委員となれば、町に對し良い意見が出るのでは。教育長 今は、どれに当てはまるかわからないが、



月例教育委員会のようす

渡部 多くの町民がまちづくりや行政に関心がないわけではないと思う。いろいろな立場の町民の声を聴く方法は。町長 合意形成を図り、



伯耆町有線テレビジョン放送番組審議会



渡部 勇

## 住民参加の新たな形として「無作為抽出方式」導入は？

町長 「公募をなるべく多くする」「無作為抽出」は難しいのでは

教育長 専門的な見識を持つて審議して頂く審議会に關しては見識を持つた委員にお願いする。

教育委員会 教育委員会に各審議会・協議会・委員会があり、法律に基づいて設置されたものや他にもあると思うが、始めに、多く所管されている教育委員会から聞く。各種審議会の数と名称は。教育長 教育委員会ほか11の審議会・委員会があり、任期は教育委員会が4年、他の会は2年任期が9、1年任期が2である。また、基本的には各年度の教育委員会に係る活動行事を審議して、その計画を点検・評価し、次年度に生かす活動をしている。

渡部 次に町長部局の各種審議会の数と名称は。総務課長 総務課3・企画課4・地域整備課3・健康対策課3・産業課1・福祉課2・商工観光課2である。

渡部 町長・副町長とは別に一般町民の委員の兼任はあるか。総務課長 社会福祉協議会の会長は、数多くの兼任がある。

# 町政を問う

## 地方再生は、地域経済・福祉の向上・子育て支援で!!



岸本健康福祉センター

**子どもの医療費 完全無料に**  
**幅田** 窓口・入院・食事等、完全無料化すること、そのために、制度化を国に求めよ。  
**町長** ナショナルミニマム・国で議論をすべきではないかと思う。



幅田 千富美

### 福祉の向上、子育て環境の整備を 広域連携強化でいきたい

**障害者差別解消法の自治体対応は**  
**幅田** 4月実施の障害者差別解消法に対応する自治体の取り組みは。  
**町長** ガイドラインを作成・公表して啓発等、解消のための役割を果たす。



改修されるB&G体育館

**社会保険改革による介護給付削減は**  
**幅田** 政府が進めようとしている医療・介護保険等社会保険大改悪の予定に対する見解と対応は。  
**町長** あまりいいことではないが、財政運営上やむを得ない。制度変更が進むようであれば、全国町村長会で対応する。

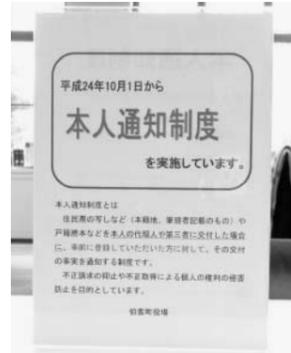
**地方再生で町は住みよくなるか**  
**幅田** アベノミクス効果は全くない。地域経済の深刻な落ち込みのもとで、消費税10%増税・TPP推進が地方創生に逆行しないか。今回、東京上場企業・(株)ルネサスを、福祉センターに招き入れ進める「健康プロジェクト事業」は、地方創

**総合計画の位置づけについて**  
**大森** これまで町長は、地方創生に関する発言で「基礎自治体として基本的なことをやれば、おのずと結果は出る」とか、「近隣の市町村と人の奪い合いはいかがなものか」という旨の地方創生に消極的な発言をしてきた。その中、平成28年度予算では、地方創生関連の新規事業を含め、前年度比4億2千800万円増となった。国内外の政治情勢が激変する中、地方創生、PPP、一億総活躍社会など国主導の課題が、本町の現状課題とどのような整合性があるかなど、これまでの発言を考えると、非常に疑問や不安を覚える。本町の課題をはっきりさせるため



# 町政を問う

## 戸籍謄本交付などの本人通知制度は機能しているか



本人通知制度の案内

**大森** 本人通知制度の運用開始から3年が経過した。制度上、再登録が必要だが、自身の経験からも改良が必要に思う。3年間の運用状況はどうであったか。  
**町長** 本制度は、「住民票の写し等の不正な請求を抑止するとともに、住民票の写し等の不正な取得による個人の権利の侵害の防止を図る。」ことを目的として、平成24年10月に運用開始された。  
**住民課長** 住民窓口以案



大森 英一

### 制度の充実に改良が必要ではないか 町民の理解を広げるプロセスをとりた

**町長** 個人情報保護の意識の高まりはあるが、本人通知の必要性を感じていないのではないか。  
**住民課長** 運用開始時には広報とかホームページ

**大森** 個人情報の重要性について、啓発は進んでいるか。  
**町長** 個人情報の意識の高まりはあるが、本人通知の必要性を感じていないのではないか。

**大森** 登録者や再登録者の数からみて、現状課題についてどう思うか。  
**町長** 本制度は、目的にある抑止効果と、それを支える登録者数の二段構えである。存在意義があるので、登録者数を増やしたい。  
**大森** 江府町の例を参考に、制度改良の余地があるのではないか。

**町長** 改良となれば、登録ではなく全町民対象しかならない。ただ、理解を広げるプロセスをとりたい。まず、登録時に自動更新か、3年の期限付きか、選択肢を設けるのは可能だ。



二部小学校の入学式の様子

**町長** これまで町長は、地方創生に関する発言で「基礎自治体として基本的なことをやれば、おのずと結果は出る」とか、「近隣の市町村と人の奪い合いはいかがなものか」という旨の地方創生に消極的な発言をしてきた。その中、平成28年度予算では、地方創生関連の新規事業を含め、前年度比4億2千800万円増となった。国内外の政治情勢が激変する中、地方創生、PPP、一億総活躍社会など国主導の課題が、本町の現状課題とどのような整合性があるかなど、これまでの発言を考えると、非常に疑問や不安を覚える。本町の課題をはっきりさせるため

にも、総合計画の位置づけが重要と考えるが、どうか。  
**町長** カテゴリーとしては地方創生だが、地方総合戦略や、合併まちづくり計画、過疎計画の中に振興計画的なものを入れてきたつもりだ。それを理解していただきたい。  
 改選時期に長期計画はなじみにくいですが、28年度中に総合計画を策定した

前号の訂正

前号で誤解を招きかねない表記がありましたので訂正いたします。

# 伯耆町過疎とみなされる区域に係る 過疎地域自立促進計画の実績

## 過疎対策事業主要事業抜粋（平成22年度～27年度）

（単位 千円）

事業名	当初計画事業費(概算)	実績見込額(総事業費)	実績見込額の内、過疎債	備考
日光保育所利活用整備事業	21,068	20,013	9,600	
柘水地区観光施設整備事業	325,975	74,373	67,200	リフト整備内容変更
町民の森整備事業	350,000	418,677	418,500	
とっとりバーガーフェスタ支援事業	15,000	3,834	2,300	
フェスティバル・ディア・マスマズ	4,800	4,137	3,600	
町道大倉線改良事業	62,119	155,519	60,300	改良延長の増、落石防止工事等追加
広域路線バス・デマンドバス運行事業	230,000	606,445	0	特別交付税算入 県補助事業利用
緊急情報発信事業	15,749	16,648	2,900	
清掃センター改修事業	83,374	108,915	36,700	
柘水地区簡易水道施設整備事業	173,295	152,623	76,200	
上野地区簡易水道施設整備事業	49,000	0	0	実施時期 (H28以降:上水道統合後)
金屋谷地区簡易水道施設整備事業	7,500	0	0	実施時期 (H28以降:上水道統合後)
岩立地区簡易水道施設整備事業	7,500	0	0	実施時期 (H28以降:上水道統合後)
溝口地域内下水道施設整備事業	39,000	0	0	実施時期 (H28予定)
個別合併処理浄化槽整備事業	68,550	19,847	3,300	
合計	1,452,930	1,581,031	680,600	

注1:実績見込額は平成27年12月末現在額。過疎債対象以外の経費を含む総事業費

注2:過疎債とは過疎対策事業債の略称で過疎とみなされる区域(旧溝口町地域)の整備に充当され、元利償還金の約7割が普通交付税に算入される、有利な起債(借入金)制度

## 町政を問う

# 持続可能な地域づくりの思いとは

## 町長 生活者の視点と地域コミュニティ維持活動を支援



永井 欣也

まちづくりについて

**永井** 本町の人口減少は地域によつてかなり状況の違い、特徴があると考ええるが、町長の認識は。

**町長** H27年国勢調査を5年前と比較。全町で501人4.3%減、岸本地域で12人0.2%減、溝口地域では489人10.5%の減少。地域ごとの差は大きい。



地区別懇談会（日光地区）

そこに暮らす方の生活の充実度、充実感が得られるような地域コミュニティ維持に向けた活動を支援する。

**永井** 生活者の視点をもち、持続可能な地域づくりを行うこの思いは。

**町長** 生活者の視点で満足度が上がる取り組みを行ってきた。生活利便性の向上、子育て・教育の充実、公共料金の抑制、環境対策等々、内政的課題に地道に取り組みために、施策展開可能な財政基盤を作ってきた。

健康対策について

**永井** 労働安全衛生法が改正され、昨年12月にストレスチェック制度が施行された。住民検診・健康相談等の機会に考え方を取り込めないか。

# ストレスチェックを住民健診等に取り込めないか 町長 提案として有り得るが、そのままでは難しい



ストレスチェック（厚生労働省ホームページ）

**町長** 提案としてはあり得るとするのが第一印象。ストレートに住民検診対象とするのは難しい。

H28年度に町のホームページをリニューアル予定なので、リンク提供できたらと考える。

**永井** 学校職員や地方公務員にも適用されるが、本町の対応は。

**町長** 職員はH24年度から毎年ストレスチェック診断をもらっているが、

法改正があったので、項目増や内容変更の確認を行い実施したい。学校職員は、今後、県教委で実施すること。 **永井** 鳥取県では、65歳以上の高齢者16.7万人、うち認知症の方2.5万人、軽度認知障害の方2.2万人といわれる。

高齢化社会進展で、地域で生活される方も多く、正しい理解と見守る応援者となる認知症サポーターの養成状況は。

**健康対策課長** 介護ボランティア養成講座受講生を対象に実施。溝口小5年生も受講し、これまで通算で568人が受講しておられる。

**永井** 学校教育の中でも理解を深めるための認知症サポーター養成は有意義なのは。

**教育長** 介護施設でのボランティア体験などを通じ、基礎的学習を行う。

**永井** 本町の優れた取り組みを日本認知症予防学会で発表されたが。

**町長** 鳥取大学と協力し、認知症予防の観点から頸部血管超音波検査で血流をみる。研究成果と生活習慣を組み合わせ予防に活かすことは今後の取り組みとなる。



頸部血管超音波検査

# 水中運動で体脂肪を燃焼!

## 水中まめまめクラブダイエットコース 毎週金曜日、ゆうあいパル

体重が減った、体が軽くなった

音楽に合わせての水中リズム運動

アクアビクス講師による水中運動



アクアビクス講師 関本由美子先生

**関本さん** 私が講師です。日本スイミング協会の水泳教師です。みなさんの水中健康運動をその人に合わせて適切に指導させていただいて

**質問** 水中まめまめクラブとは。  
**遠藤さん** スマイリースポーツクラブが町から委託を受けた水中健康運動クラブです。若い人から高齢者までの男女の皆さんが運動されています。



水中まめまめクラブを運営するほうきスマイリークラブの遠藤亜矢子マネージャー（富江）

**質問** 水中まめまめクラブに参加した感想は。  
**幅田さん** 私は、毎朝腹

筋を150回をはじめ、いろいろな体操をしています。水中まめまめ運動で若い皆さんと一緒に運動することは精神的にもいい刺激になります。また、日常の立ち姿、姿勢はとも大切ではないかと思

**質問** 水中まめまめクラブに参加した感想は。  
**関本さん** 軽い水中ウォーキング、音楽に合わせて水中のリズム運動、水

の抵抗をしつかり感じて、膝関節や他の関節に負担をかけないで楽しくリズム運動をします。その人のその日の体調をみながら指導します。  
**質問** 水中ダイエットコースの内容は。  
**遠藤さん** 毎週1回金曜日に1時間、3か月コースで計10回で行います。この4月からは、夜の部も始まります。午後7時30分から1時間です。若い世代の参加をお待ちしています。



水中まめまめクラブメンバーの幅田義規氏（88歳・荘）

取材ご協力ありがとうございます。ございました。

「議会だより」に対するご意見をお待ちしています。

### 編集後記

平成28年第2回伯耆町定例議会において付託された条例の一部改正等10議案、一般会計及び特別会計13議案が予算決算等常任委員会で慎重に審議され可決されました。

寒い冬も終わりを告げ、野山が新緑に包まれ暖かく過ごしやすい季節となりました。

また農作業もこれから大変忙しくなりますが、健康に留意してお過ごしただければと思います。

私たち、広報委員一同、これからも皆様に愛される議会だよりの編集に努めてまいります。



### 【編集】

- 議会広報常任委員会
- 委員長 杉本 大介
  - 副委員長 乾 裕
  - 委員 篠原 天
  - 委員 勝部 俊徳
  - 委員 一橋 信介
  - 委員 松原 研一